

2023年8月21日 第466号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19日行動」に1000人

軍事同盟強化でなく、平和外交を！

私たちのたたかいで、市民と立憲野党の共闘前進を！

総がかり行動実行委員会は8月19日、「軍拡増税反対！辺野古新基地建設反対！南西諸島のミサイル配備反対！『殺傷武器』輸出反対！改憲発議反対！マイナカード強制反対！暮らしをまもれ！8・19国会議員会館前行動」を行い、猛暑の中、1000人が参加しました。社民党の大椿ゆうこ参議院議員、日本共産党の山添拓参議院議員、立憲民主党の吉田はるみ衆議院議員があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員のメッセージ、韓国19日行動からの連帯メッセージが紹介されました。

憲法共同センターの小田川義和共同代表が主催者あいさつ。18日にアメリカで日米韓首脳会談が行われ、中国包囲の軍事同盟強化が合意されたことについて話し、「岸田首相は、安保3文書や敵基地攻撃能力などについて国民への説明は不十分なのに、規定路線のように大軍拡をすすめ、殺傷能力のある武器輸出までしようとしている」と強調。「市民の暮らし重視、憲法9条に基づいた政治を実現することが重要。秋からの私たちの大奮闘で市民と立憲野党の共闘を後押ししよう」と呼びかけました。



「ミサイルいらない宮古島住民連絡会」の清水早子さんは、「米軍と自衛隊での輸血の血液の共有、石垣島では遺体の収容訓練が行われている」と戦争の準備が着々とされている実態を報告。

ピースボートの野平晋作さんは、日米韓首脳会談について話し、「市民レベルの友好関係を築く必要がある」と指摘。「今年は関東大震災から100年。9月2日に関東大震災朝鮮人・中国人虐殺100年国会キャンドル行動が行われる。いのち・人権が大切にされる社会にしていけることが重要」と強調しました。

さようなら原発100万人アクションの井上年弘さんは、「岸田首相は原発回帰し、原子力政策は破綻しているのに、将来につけをまわそうとしている。この動きを止めなければならない。9月18日に代々木公園で集会を行うので参加いただきたい。福島原発処理水海洋放出は、リスクを福島に押し付けるだけ。許してはいけない」と強調しました。

戦争をさせない1000人委員会の田中直樹さんが行動提起を行いました。